

魅力ある快適空間

アーバンスクエアを創るアリサカ



## 中間決算説明会資料

平成18年3月期 中間期

H17年(2005年)11月25日



株式会社アリサカ

<http://www.arisaka.net/home.html>

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。



## コンテンツ

### 独立系アミューズメント施設の運営会社として 九州から、そして全国へ

コンテンツ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2	中間決算概要
会社概要	中間貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・ P17
会社概要・・・・・・・・・・・・・・・・ P4	中間損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・ P18
事業の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・ P5	中間キャッシュフロー計算書・・・・・・・・ P19
事業内容	事業別売上高予実比較・・・・・・・・ P20
当中間期（H17年9月期）の状況・・・・・・・・ P7	H17年10月 月次売上状況・・・・・・・・ P21
年度別ゲーム市場の規模と店舗数・・・・・・・・ P8	有利子負債の推移見込み・・・・・・・・ P22
業界順位（アミューズメント施設）・・・・・・・・ P9	整備投資、減価償却費の推移・・・・・・・・ P23
出店戦略・・・・・・・・・・・・・・・・ P10	
事業別店舗数推移と見込み・・・・・・・・ P11	
店舗の状況（平成17年9月現在）・・・・・・・・ P12	
H18/3期 業績予想・・・・・・・・ P13	
今後の業績予想・・・・・・・・ P14	
積極的な利益還元・・・・・・・・ P15	



## 会社概要

---



## 会社概要

---

会社名	株式会社アリサカ 代表取締役 有坂 順三
設立	昭和51年10月9日
資本金	922,650千円
発行済株式数	4,265,600株
所在地	本社 宮崎市本郷北方2485-20
従業員	社員 117名 パート・アルバイト 545名 (平成17年9月末現在)

### 事業内容

- ゲーム施設の運営を主軸に、カラオケ、ボウリング、パッティング、スーパー銭湯等の各施設と他社テナントを含めた**複合アミューズメント施設**の運営



## 事業の沿革

---

- 昭和 53 年      ゲーム機械のレンタル業を開始
- 昭和 63 年      福岡市にゲーム・カラオケ店の直営1号店開設  
以後、ゲーム店舗を増設
- 平成 4 年      バッティングセンターを事業に加える
- 平成 6 年      ボウリングセンターを事業に加える
- 平成 10 年     スーパー銭湯を事業に加える

**あくまでゲーム事業が主力、他の事業部門はゲーム事業の集客目的として位置づけ**



## 事業内容

---

## 当中間期(H17年9月期)の状況

### ■ 出店

■ H17年5月

アーバンスクエア イオン宮崎SC店

(宮崎県宮崎市)

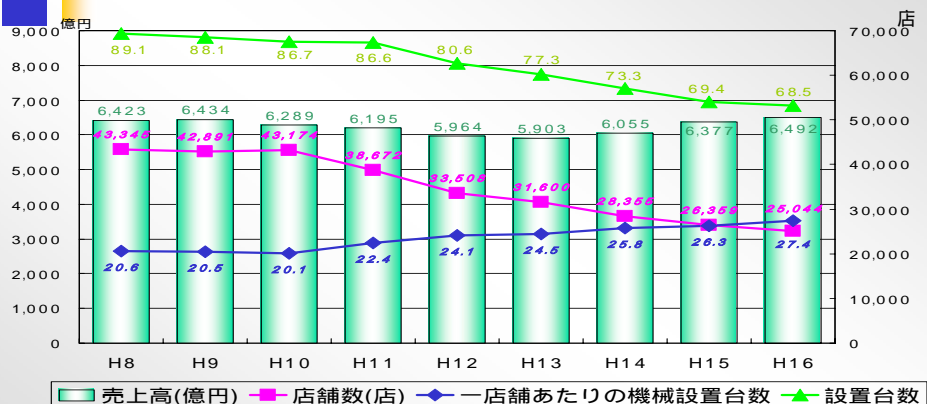
### ■ 退店

■ H17年6月

アーバンスクエア瓦町店

(香川県高松市)

## 年度別ゲーム市場の規模と店舗数



- 店舗数は平成8年度の4万3,174店から平成16年度には2万5,044店に大幅減少
  - 1店舗で100台を超える大型店舗が増加し、店舗の大型化傾向に拍車
  - スクラップアンドビルドが加速
  - 企業間格差がますます広がる傾向
- 淘汰が進み企業数、店舗数ともに減少予想

# 業界順位（アミューズメント施設）

(単位:百万円)

順位	会社名	売上高	決算月	市場占有率
1	(株)セガ	69,860	3月	11.0%
2	(株)ナムコ	61,238	3月	9.6%
3	(株)タイトー	44,623	3月	7.0%
4	(株)イオン・ファンタジー	23,255	2月	3.6%
5	(株)ファンフィールド (旧ダイエーレジャーランド)	17,455	2月	2.7%
6	(株)アドアーズ(旧シグマ)	16,970	3月	2.7%
7	マイカルクリエイト	9,981	2月	1.6%
8	(株)ワイドレジャー	9,106	2月	1.4%
9	(株)アトラス	7,112	3月	1.1%
10	(株)プレビ	6,217	3月	1.0%
上位10社の合計		265,817		41.7%
12	(株)アリサカ	4,534	3月	0.7%

上位10社の内、5社はゲーム機器メーカー  
3社は大手流通系の会社

(注)1. 上記売上高は、サービス業総合調査のアミューズメント施設のみの売上高であります。

2. 資料……………(平成16年11月付 日経MJ記載)。

3. 市場占有率…アミューズメント施設の市場売上高に対して算出しております。

(平成16年3月期637,700百万円…資料アミューズメント産業界の実態調査報告書)

# 出店戦略

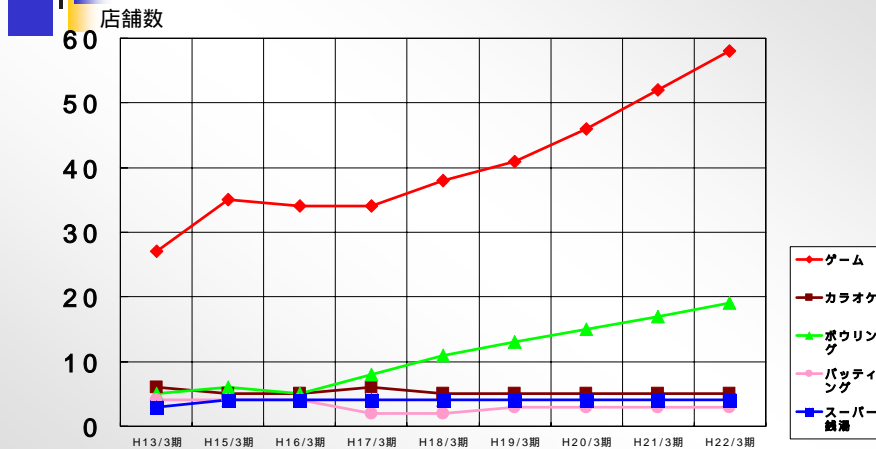
## ■ 出店方針

- 大型ゲーム単独店及びゲーム事業を主体にポウリング事業等の他事業との大型複合施設の開設を積極的に進める。
  - 年間6店舗前後の出店を計画
- 大都市圏への出店を推進
- 設備負担を抑えるため賃借方式による出店を基本とする
- 大型SCへの出店も積極的に検討する
- 新規大型店については、積極的に資産の流動化を検討する。
- スクラップ&ビルドにより事業の効率化を図る
  - 小型店等の不効率店及び不効率部門の閉鎖を実施

## ■ 投資回収年月

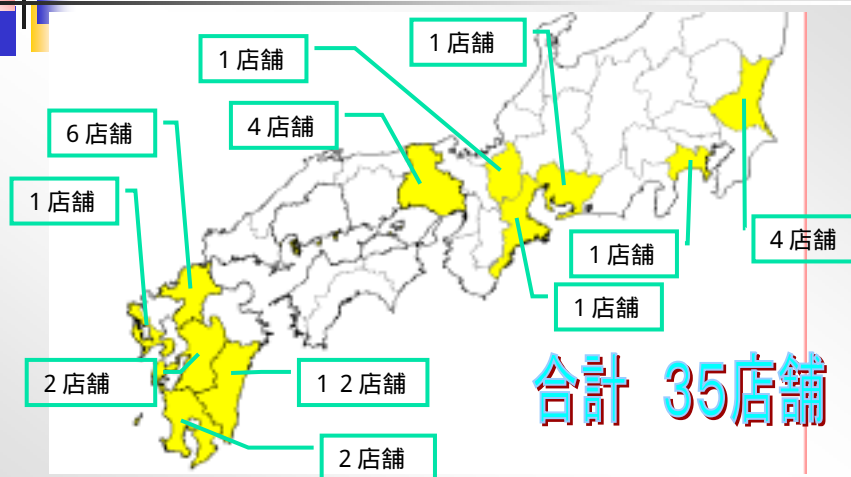
- ゲーム単独店…2年以内
- 複合店…4年以内

# 事業別店舗数推移と見込み



- H16年3月期から不効率店の積極的なスクラップを行う。

# 店舗の状況 (平成17年9月現在)



# H18/3期 業績予想

	H17/3期	H18/3期 予想	前期比
売上高	6,762百万円	8,100百万円	19.8%
営業利益	655百万円	745百万円	13.7%
経常利益	421百万円	481百万円	14.3%
当期純利益	91百万円	239百万円	162.6%
E P S	24.24円	56.03円	131.1%
R O E	4.1%	9.1%	122.0%
R O A	0.8%	1.9%	129.3%
自己資本比率	21.4%	20.5%	-4.2%
年間配当	30.00円	25.00円	-
配当性向	123.8%	44.5%	-64.1%

< 計画策定の前提条件 >

当期開設店の売上見込み + 1,565百万円

前年開設店の通年効果 + 469百万円

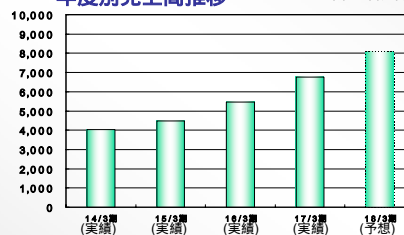
閉鎖店舗の売上減少 114百万円

既存店売上高の前期比計画 89.2%

(H17/3期実績93.6%)

年度別売上高推移

単位：百万円

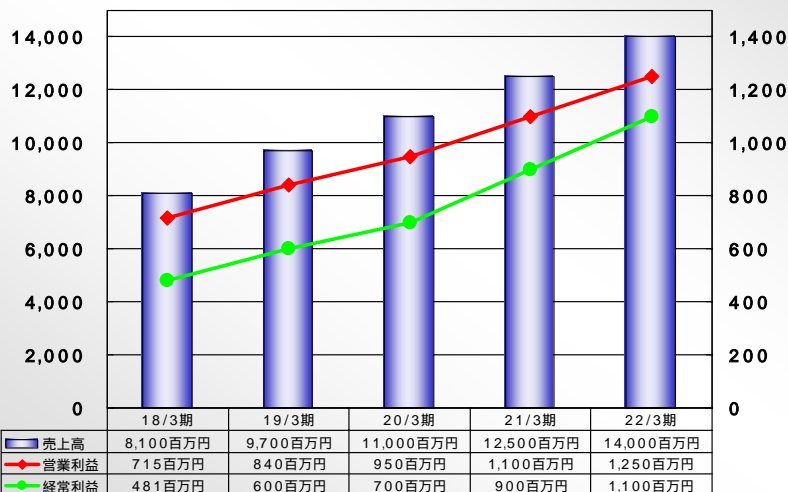


# 今後の業績予想

(単位：百万円)

(売上高)

(営業利益、経常利益)





## 積極的な利益還元

---

H14年10月	株式公開
H15年9月	5円の上場記念中間増配発表(年間1株当たり配当25円)
H16年1月	株主優待制度新設の発表
H16年5月	年間 1株当たり配当25円を決定
H16年5月	株式分割を実施(年間 1株当たり配当25円を据置)
H16年11月	株式分割を実施(年間 1株当たり配当25円を据置)
H17年2月	17年3月末の株主に対し、5月増配を発表



## 中間決算概要

---

# 中間貸借対照表

(単位：千円、%)

	前期末 H17/3月期	当中間期末 H17/9月期	増減額	前期比		前期末 H17/3月期	当中間期末 H17/9月期	増減額	前期比
<b>資産の部</b>					<b>負債の部</b>				
流動資産	1,375,239	1,835,831	460,592	133.5	流動負債	3,312,627	2,527,978	-784,649	-76.3
固定資産	10,532,272	10,894,354	362,082	103.4	固定負債	6,052,639	7,626,449	1,573,810	126.0
有形固定資産	9,369,490	9,859,226	489,736	105.2	負債合計	9,365,267	10,154,427	789,160	108.4
無形固定資産	83,581	69,875	-13,706	83.6	<b>資本の部</b>				
投資その他の資産	1,079,200	965,253	-113,947	89.4	資本金	922,650	922,650	0	100.0
繰延資産	11,720	7,423	-4,297	63.3	資本剰余金	920,070	920,070	0	100.0
					利益剰余金	705,899	720,216	14,317	102.0
					その他の有価証券 評価差額金	14,509	30,516	16,007	210.3
					自己株式	-9,164	-10,271	-1,107	-0.0
					資本合計	2,553,965	2,583,182	29,217	101.1
資産合計	11,919,232	12,737,609	818,377	106.9	負債・資本合計	11,919,232	12,737,609	818,377	106.9
					1株当たり純資産額	600.15	607.19	7.04	101.2

現金預金の増加 181百万円  
立替金の増加 110百万円  
売掛金の増加 126百万円

出店及び既存店のリニューアルその等による設備の増加 1,217百万円  
減価償却費及び除却等の減少 72.8百万円

M & Aによる営業権の償却額 13百万円

差入保証金・敷金の新規増加 382百万円  
保証金、敷金等の返却 177百万円

短期借入金の減少 736百万円  
1年以内の長期借入金の減少 104百万円  
未払金の減少 72百万円  
未払法人税等の増加 100百万円

長期借入金の増加 1,777百万円  
割賦債務の減少 178百万円  
無担保社債の減少 30百万円

評価差額金による増加 16百万円  
未処分利益剰余金の増加 14百万円

# 中間損益計算書

(単位：千円、%)

	前 期 末 H 1 6 / 9 期	当 中 間 期 末 H 1 7 / 9 期	前期比 (%)	H 1 7 / 9 期 計	H 1 7 / 9 期 計 画 比	H 1 8 / 3 期 計 画 予 想
売上高	3,136,998	3,992,566	127.3	3,670,874	108.8	8,100,000
売上原価	2,522,748	3,393,255	134.5	3,036,767	111.7	6,747,000
売上総利益	614,250	599,310	97.6	634,107	94.5	1,353,000
販売費及び 一般管理費	258,793	282,482	109.2	294,220	96.0	608,000
営業利益	355,456	316,828	89.1	339,887	93.2	745,000
営業外収益	43,291	90,598	209.3	59,560	152.1	113,100
営業外費用	176,688	196,687	111.3	192,127	102.4	376,900
経常利益	222,059	210,740	94.9	207,320	101.6	481,200
中間純利益	82,416	88,788	107.7	83,310	106.6	239,000

売上原価の内訳  
仕入原価 206百万円  
店舗原価 3,170百万円  
機器除売却原価 16百万円

販売費及び一般管理費の内訳  
保険料、支払手数料の増加 7百万円  
水道光熱費、旅費交通費、報酬等の増加 7百万円  
人件費の増加 6百万円

営業外収益の内訳  
雑収入の増加 45百万円  
受取手数料の増加 8百万円  
受取地代家賃の減少 6百万円

当期純利益の説明  
不効率店舗の閉鎖 35百万円  
店舗閉鎖費用 41百万円

営業外費用の内訳  
支払利息の増加 10百万円  
その他営業外費用の増加 16百万円  
受取地代家賃に対応する原価の減少 6百万円

# 中間キャッシュフロー計算書

単位：百万	前中間期 H16年9月30日現在		当中間期 H17年9月30日現在	
	営業活動によるキャッシュ・フロー	392	605	
投資活動によるキャッシュ・フロー	893	1,040		
財務活動によるキャッシュ・フロー	718	624		
現金及び現金同等物の増加額	217	189		
現金及び現金同等物の期首残高	414	602		
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	631	792		

税引前中間純利益	178百万円	売上債権の増加	126百万円	非 資 金 費 用
店舗閉鎖等による有形固定資産除却損等	31百万円	店舗設備金の立替金の増加	110百万円	
減価償却費	693百万円	法人税等の支払額	100百万円	

新規出店・既存店舗のリニューアル・機器購入に伴う有形固定資産の資金使用	1,164百万円
敷金・差入保証金等の回収による資金の増加	126百万円

設備資金としての長期借入金の増加	1,673百万円
短期借入金の減少	736百万円
設備等の副賦債務の減少	207百万円
配当金の支払	73百万円

# 事業別売上高予実比較

平成17年9月期 売上高比較

(単位:百万、%)

事業別	前中間期 実績	当中間期 実績	実績比	計画	計画比	既存店 計画	既存店 実績	既存店 計画比
ゲーム事業	2,690	3,325	123.6	3,170	104.9	1,987	2,156	108.5
ホウリング事業	198	269	135.3	257	104.7	147	147	100.1
スバ-銭湯事業	123	113	91.8	114	99.3	114	113	99.3
加オ事業	44	33	75.8	33	101.1	29	31	108.0
ハ-ティング事業	18	14	74.8	13	104.7	13	14	104.7
その他の事業	60	236	393.1	82	286.7	61	220	357.2
合計	3,136	3,992	127.3	3,670	108.8	2,353	2,683	114.0

その他の事業には、機器売上を含んでおります。

平成17年9月期 既存店月次売上高の前年比較

単位：%

事業別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期
ゲーム事業	89.6	90.4	95.3	100.5	101.1	113.0	98.8
ホウリング事業	101.1	90.7	86.8	93.7	95.9	84.2	93.8
スバ-銭湯事業	93.7	92.7	94.4	92.3	87.2	91.5	91.8
加オ事業	81.8	77.4	75.3	78.9	79.2	74.9	82.1
ハ-ティング事業	111.0	92.1	98.3	111.1	104.0	86.9	100.3
その他の事業	37.4	37.0	67.3	90.2	688.8	4,179.2	590.3
合計	88.8	88.9	93.9	99.3	108.0	138.9	105.1

# H17年10月 月次売上状況

	前年同月比									
	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	上半期	10月
既存店舗	88.8%	88.9%	93.9%	91.0%	99.3%	108.0%	138.9%	115.6%	105.1%	101.3%
全店舗	108.4%	110.9%	123.6%	114.0%	120.0%	133.3%	163.8%	138.4%	127.3%	117.2%
店舗数	35店舗	36店舗	35店舗	35店舗	35店舗	35店舗	35店舗	35店舗	35店舗	36店舗

	前年同月比									
	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	上半期	10月
ゲーム事業	89.6%	90.4%	95.3%	92.1%	100.5%	101.1%	113.0%	105.0%	98.8%	97.6%
ホウリング事業	101.1%	90.7%	86.8%	93.4%	93.7%	95.9%	84.2%	92.0%	93.8%	87.4%
銭湯事業	93.7%	92.7%	94.4%	93.6%	92.3%	87.2%	91.5%	90.2%	91.8%	83.5%
加勢事業	81.8%	77.4%	75.3%	82.1%	78.9%	79.2%	74.9%	77.9%	82.1%	77.9%
ハウジング事業	111.0%	92.1%	98.3%	99.8%	111.1%	104.0%	86.9%	101.0%	100.3%	100.3%
その他の事業	37.4%	37.0%	67.3%	40.5%	90.2%	688.8%	4179.2%	1327.7%	590.3%	509.2%

# 有利子負債の推移見込み

単位：百万円

